

海岸関係の評価項目調書

海岸事業の再評価項目調書

事業名(箇所名)	皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業					
実施箇所	鳥取県米子市皆生から境港市					
該当基準	再評価実施後一定期間(3年)が経過している事業					
事業諸元	事業範囲:L=10,220m 事業工種:緩傾斜護岸、沖合施設、施設改良、サンドリサイクル					
事業期間	昭和35年度～平成37年度(予定)					
総事業費(億円)	272	残事業費(億円)	67			
目的・必要性	<p>皆生海岸は、鳥取県西部に位置する弓浜半島的美保湾に面する海岸全体の総称であり、東は淀江漁港から日野川の河口を含み、西は境港までの約16kmの範囲である。白砂青松の景勝地であり、山陰を代表する温泉地「皆生温泉」を有するなど市民の憩いの場となっている。一方、海岸侵食の著しい海岸でもあり、台風や冬期風浪により浜崖や護岸の崩壊などの被害が生じてきた。</p> <p>昭和35年4月の直轄海岸工事区域の指定を受け、以来、護岸、離岸堤などの海岸保全施設の整備を進め、一定の効果は出ているものの、近年においても侵食被害や法先洗掘により被害が生じている。東から西への漂砂の為、東側(皆生工区)の整備により侵食域が西側(両三柳工区、富益工区)に伝播しており、浜崖等の海岸侵食が進行している。今後は両三柳工区・富益工区の侵食・浸水対策及び皆生工区の沖合施設老朽化対策を実施する必要がある。</p> <p>(災害発生時の影響:想定浸水区域内)</p> <p>想定浸水区域面積 : 約6.2km² 想定浸水区域人口 : 約1万7千人 想定浸水区域内資産額 : 約6,000億円</p>					
便益の主な根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・侵食防止軽減面積:1.09km² ・浸水防護軽減面積:3.70km² ・浸水防護軽減世帯数:4,935世帯 					
事業全体の投資効率性	B:総便益(億円)	C:総費用(億円)	B/C	B-C	EIRR	基準年度
全事業	3,840	811	4.7	3,029	6.6	平成23年度
残事業	93	73	1.3	20	5.5	平成23年度
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい海岸侵食に対応するため、昭和35年に全国で初めて建設省(現国土交通省)の直轄工事区域として指定以来、護岸等の侵食対策工事が進められ、特に昭和46年から全国で最初の大深度の離岸堤工法を施工し、砂浜を前進させることに成功している。 ・砂浜の回復に伴い、海水浴や散策の場として現在も多く市民に憩いの場として活用されている。 					
社会情勢等の変化	<p><地域状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・米子市の世帯数は増加しているが人口は横ばい状態である。特に背後地の両三柳地区、河崎地区では住宅化が進んでいる。 ・また、皆生海岸の海水浴利用者は、年間約5万人が利用しており、近年増加傾向にある。 <p><事業に関わる地域の人口、資産等の変化></p> <p>【米子市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口 : 0.99倍(148,271人/149,584人) <H22数値/H17数値> ・世帯数 : 1.04倍(57,610世帯/55,499世帯) < " > ・事業所 : 1.04倍(7,681事業所/7,387事業所) <H21数値/H18数値> ・従業者数 : 1.07倍(76,079人/70,896人) < " > 					

事業名（箇所名）	皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業
事業の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・富益工区の沖合施設（5 / 5基）が完了（平成 25 年度時点） ・皆生工区の施設改良（2 / 5基）が完了（平成 25 年度時点） ・両三柳工区の沖合施設（全3基）の内、1基目に着手（平成 26 年度～）。
事業の進捗の見込み	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの整備により砂浜が復元され、侵食被害の防止、浸水被害の軽減、観光地域の活性化等の効果が得られている。今後も、地域からの侵食対策の要望が強いことから、関係機関並びに地元と合意形成を図りながら、引き続き事業を実施していく。
コスト縮減や代替案立案等の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・富益工区のサンドリサイクルの実施にあたり、他機関、他事業との連携を図り、土砂採取・運搬・投入のコスト縮減に努める。
対応方針（原案）	継続
対応方針理由	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性および事業の進捗見込みの各視点により、災害発生時の防護機能や景観等の観点から皆生海岸保全施設整備事業は、継続が妥当。 ・今後の事業の実施にあたっては、地域と連携を深め、施設整備に要する費用について更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。効率的で効果的な事業を継続する。
その他	-

皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業 事業再評価

平成26年12月
国土交通省 中国地方整備局

◆今回事業再評価説明の進め方

①皆生海岸の概要、事業の目的・必要性

②海岸整備計画の整備目標、整備期間、実施内容

③今後の事業内容、事業実施箇所

④費用対効果分析実施の判定

⑤今後の対応方針(原案)

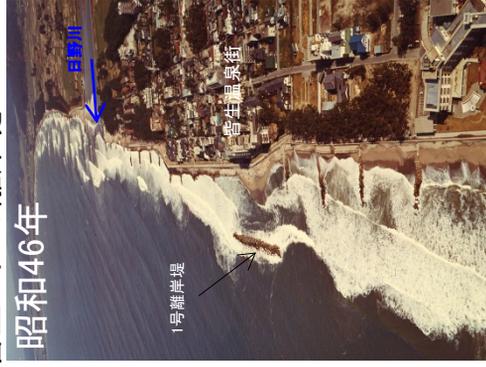
⑥貨幣換算が困難な効果等による評価

◆事業の目的・必要性(砂浜の回復と利用)

■ 激しい海岸侵食に対応するため、昭和35年に全国で初めて建設省(現国土交通省)の直轄工事区域として指定以来、護岸等の侵食対策工事が進められ、特に昭和46年から全国で最初の大深度の離岸堤工法を施工し、砂浜を前進させることに成功している。

■ 砂浜の回復に伴い、海水浴や散策の場として現在も多くの市民に憩いの場として活用されている

皆生工区の離岸堤



昭和46年

皆生工区の離岸堤群



平成13年4月

離岸堤による消波状況

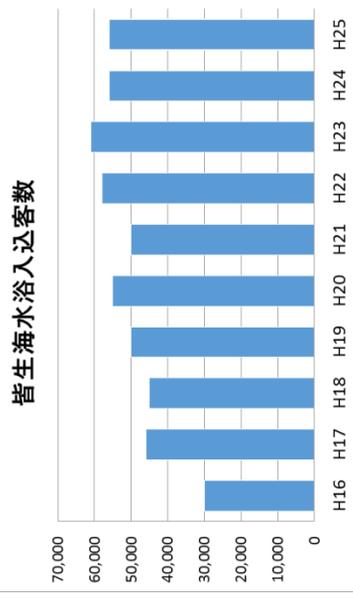


▲1号離岸堤設置後の状況



▲皆生温泉と併設した皆生海水浴(昭和53年に整備)年間約5万人が利用

▲離岸堤群により皆生温泉街を防護している様子



皆生海水浴入込客数

出典: 皆生温泉組合

▲皆生トライアスロン(昭和56年~)

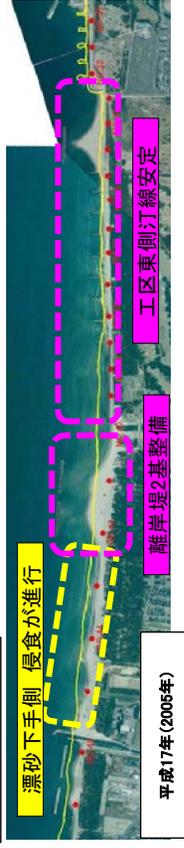
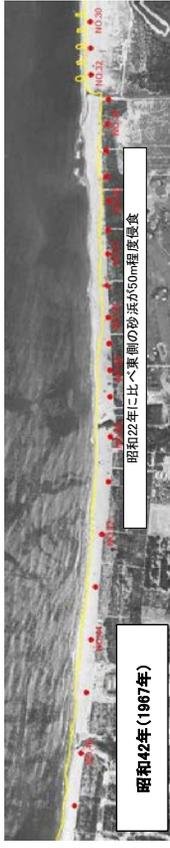
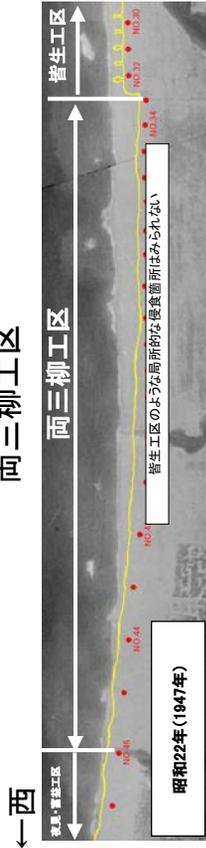
全国、海外からの個人800名、団体50チームが参加(皆生海岸がスタート)



◆事業の目的・必要性(事業の経緯とその効果)

侵食傾向 [施設整備による砂浜安定箇所]

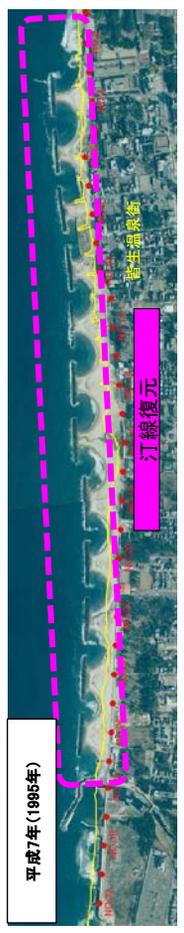
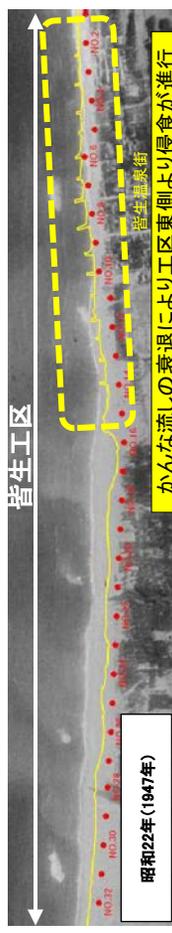
両三柳工区



※図中の黄色線は、この工区で構造物を施工する前の汀線が最も後退した頃の昭和53年汀線を示す

皆生工区

東→



※図中の黄色線は、この工区で汀線が最も後退した頃の昭和42年汀線を示す

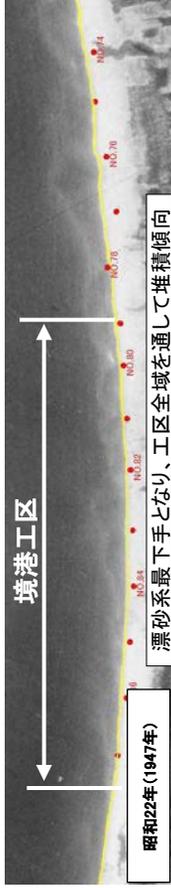
◆事業の目的・必要性(事業の経緯とその効果)

侵食傾向

施設整備による砂浜安定箇所

←西

境港工区



昭和22年(1947年)

漂砂系最下手となり、工区全域を通して堆積傾向

昭和42年(1967年)

昭和22年汀線に比べ50~70m程度堆積

昭和53年(1978年)

昭和42年汀線に比べ30~50m程度堆積

昭和62年(1987年)

昭和59年汀線に比べ20~50m程度堆積

平成7年(1995年)

昭和62年汀線に比べ50m程度堆積

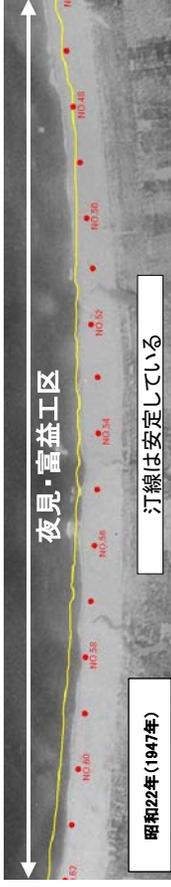
平成17年(2005年)

汀線は安定

※図中の黄色線は、この工区で汀線が最も後退した頃の昭和22年汀線を示す

夜見・富益工区

東→



昭和22年(1947年)

汀線は安定している

昭和42年(1967年)

汀線は安定している

昭和53年(1978年)

汀線は安定している

昭和62年(1987年)

工区東側30m程度侵食

平成7年(1995年)

工区西側は侵食傾向
工区中央に突堤2基整備 汀線安定

平成17年(2005年)

工区西側は侵食傾向 沖合施設による侵食対策開始
工区東側 汀線安定

※図中の黄色線は、この工区で構造物を施工する前の前の汀線が最も後退した頃の昭和22年汀線を示す

◆事業の目的・必要性(災害・侵食被害状況)

主要な災害の状況

- 昭和35年4月の直轄海岸工事区域の指定を受け、以来、護岸、離岸堤などの海岸保全施設の整備を進め、一定の効果は出ているもの、近年においても侵食被害や法先洗掘により被害が生じている。
- 東から西への漂砂の為、東側(皆生工区)の整備により侵食域が西側(両三柳工区、富益工区)に伝播しており、浜崖等の海岸侵食が進行している。

発生年月日	発生原因	海岸保全施設の被災
大正12年11月3日	冬季波浪	皆生工区汀線約20m後退
昭和13年11月	冬季波浪	皆生工区汀線約60m後退
昭和16年12月	冬季波浪	皆生工区汀線約30m後退
昭和17年2月	冬季波浪	護岸崩壊
昭和36年10月10日	第2室戸台風	護岸崩壊
昭和59年11月19日	冬季波浪	海岸侵食 突堤沈下
昭和62年2月3日	冬季波浪	護岸決壊 L=90m
平成4年4月12日	低気圧	天然海岸 L=600m 侵食
平成10年9月16日	台風5号	皆生・夜見工区被災
平成15年5月31日	台風4号	夜見工区離岸堤被災
平成16年9月29日	台風21号	両三柳工区突堤被災
平成19年1月7日	冬季波浪	夜見工区護岸被災
平成23年9月7日	台風12号	皆生工区離岸堤被災

海岸侵食の激しい富益工区(平成23年9月7日砂浜の損失)

平成23年3月

平成23年9月(台風12号の後)



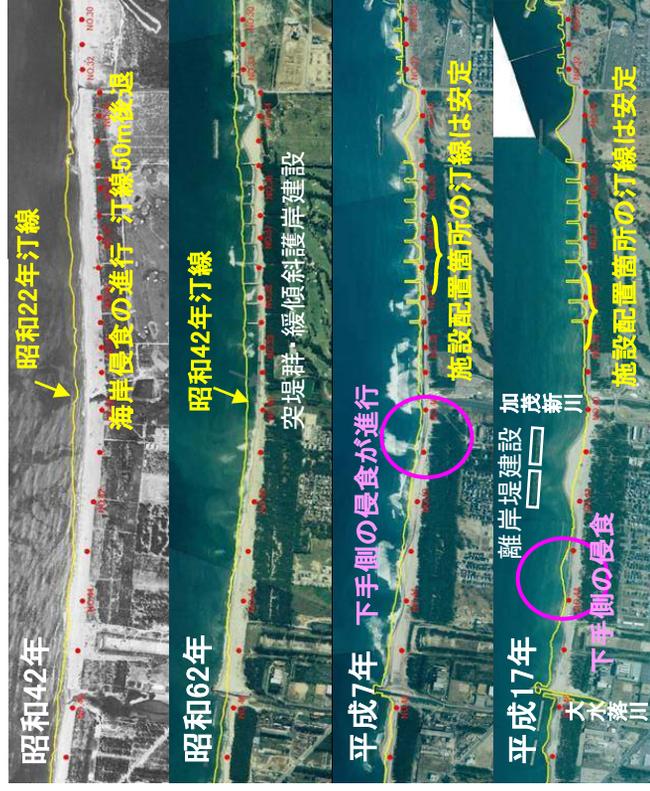
両三柳地区突堤被災
(平成16年9月29日)



皆生地区離岸堤被災
(平成23年9月7日)



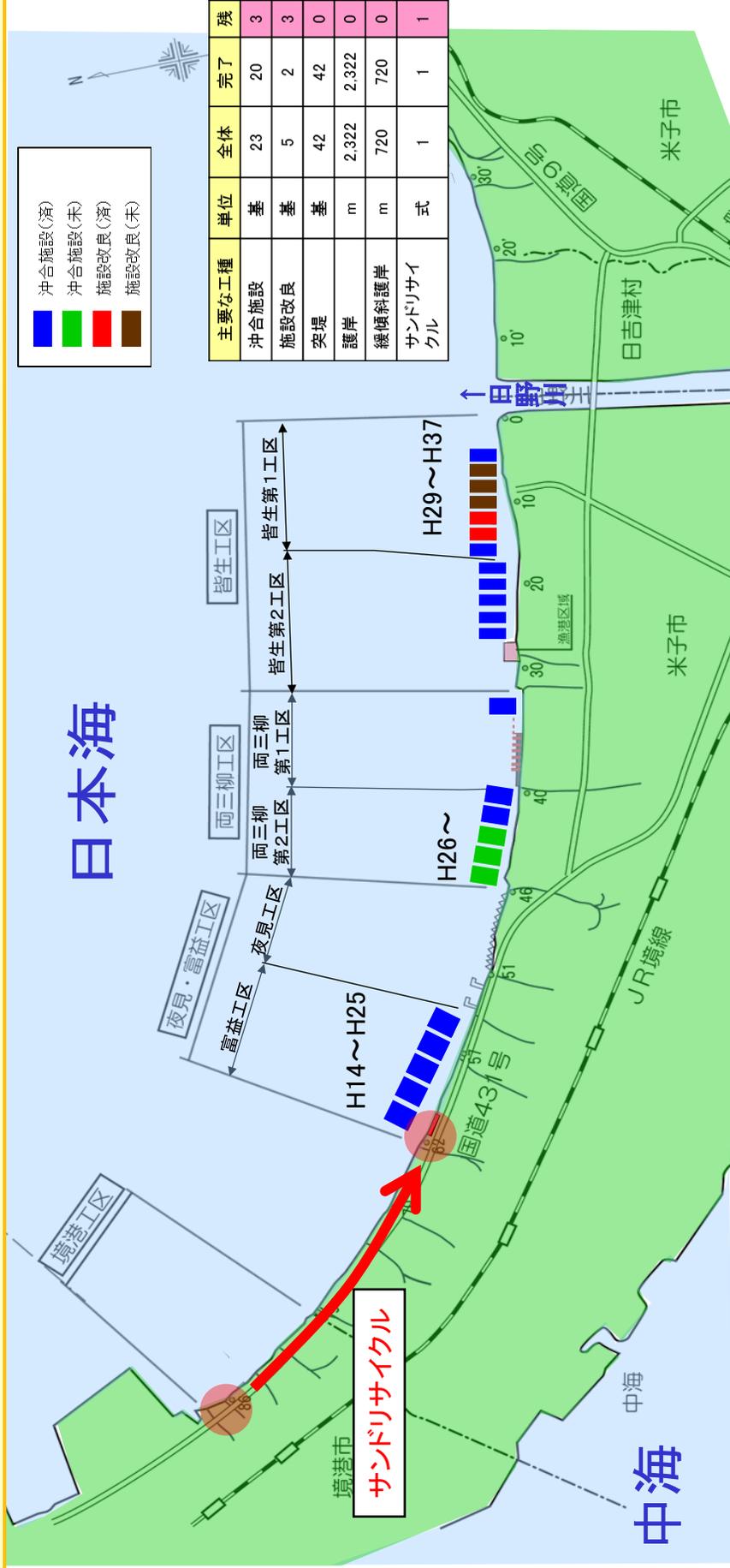
侵食箇所が漂砂の下手側に移動(両三柳工区)



◆ 海岸事業計画の整備目標・期間・実施内容

昭和35年の皆生海岸直轄化以降、皆生工区から事業を進め、今後は両三柳工区・富益工区・富益工区の侵食・浸水対策及び皆生工区の沖合施設老朽化対策を実施する。

事業箇所



◆今後の実施内容(富益工区)

①侵食状況等

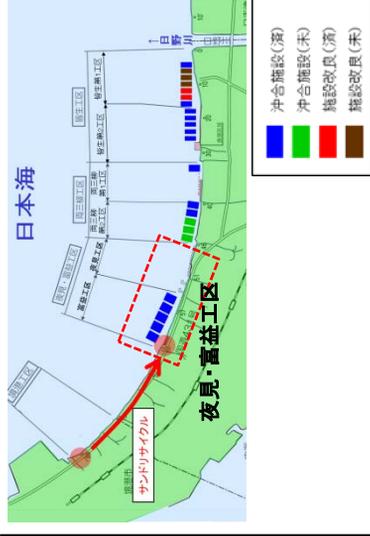
富益工区は、現在の皆生海岸で最も侵食が激しい箇所である。

②状況の評価

侵食が激しい上に、背後に国道431号や市街地があることから、工区西側の海岸保全施設については早急な整備が必要であり、H16からH25年度にかけて5基の沖合施設整備を行っている。

③当面の整備方針

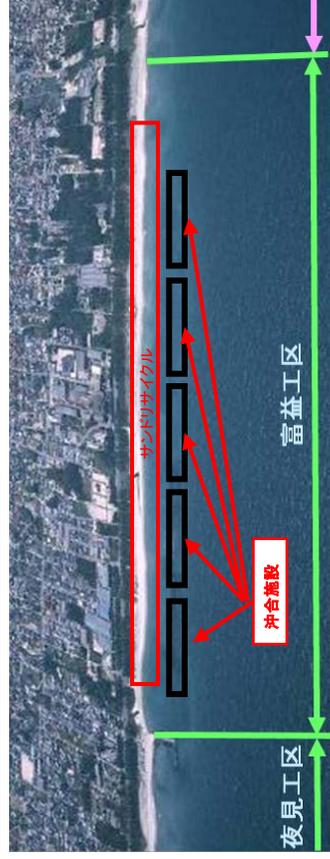
今後も継続的にサンドリサイクルを実施していくとともに、モニタリングにより整備の効果や影響について検証を行う。



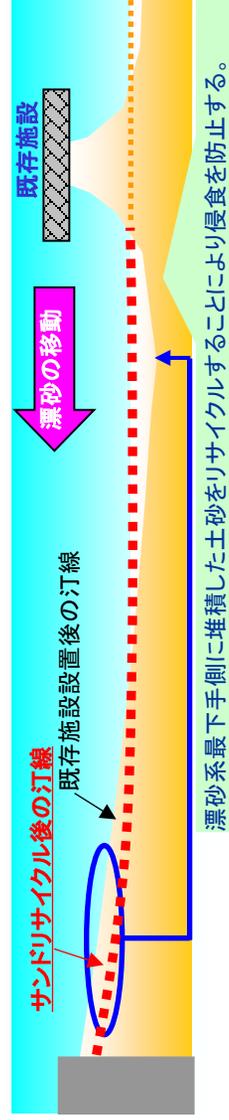
サンドリサイクルによる下手側の侵食対策



新規施設による侵食対策



▲富益工区における人工リーフの配置状況とサンドリサイクルにより砂浜の回復を目指す範囲



▲サンドリサイクルの目的・概要および効果の模式図



▲富益工区人工リーフの設置状況(斜め写真)



◆今後の実施内容(両三柳工区)

①侵食状況等

両三柳第1工区についてはS54からS63にかけて行われた突堤や離岸堤の効果により汀線は安定傾向であるが、両三柳第2工区の施設整備を行っていない箇所には平成19年1月及び平成24年10月に浜崖が生じている。

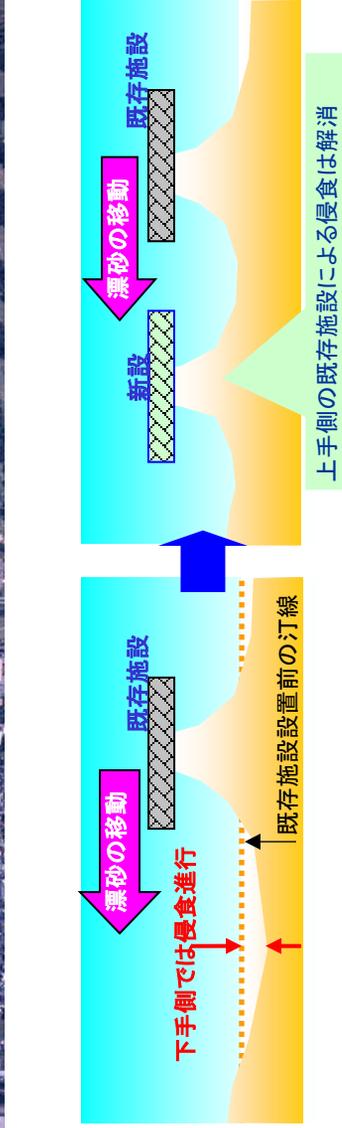
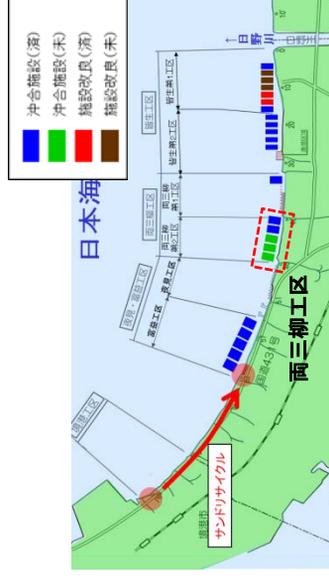
②状況の評価

工区西側の浜崖が発生した箇所については、今後も侵食が進むと思われる。また、近年住宅化が進んでいる地域でもある。平成19年1月及び平成24年10月に浜崖が生じたこともあり、早急に浸食対策を講じる必要がある。

③整備方針

沖合施設3基の新設により海岸侵食対策を行う

新規施設による侵食対策



▲両三柳工区における沖合施設の設置目的・概要および効果の模式図

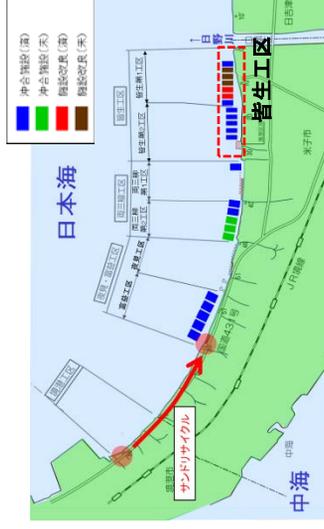


両三柳工区の浜崖状況(平成24年11月)

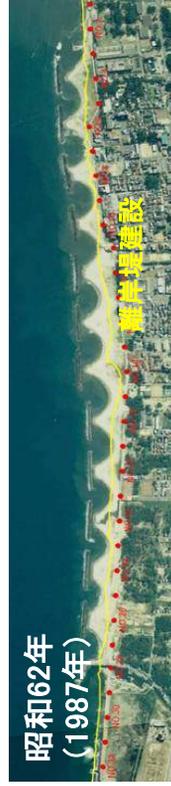
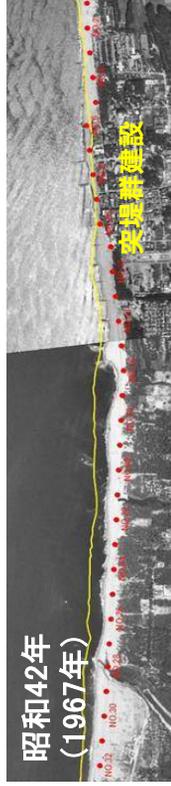
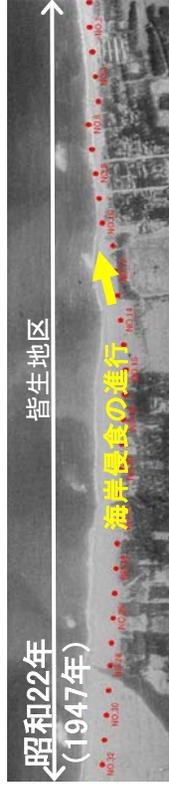
◆今後の実施内容(皆生工区)

施設の老朽化・沖合侵食への対応

- 事業開始当初に整備された施設で老朽化・沖合侵食による機能低下が生じている。
- 施設の老朽化対策として、既存離岸堤の施設改良を行う。
- これまでに2/5基が完成しており、現在は施設改良後の砂浜の状況等モニタリングを行っている。今後はモニタリング結果を踏まえ3基の施設改良を行う予定である。



皆生工区航空写真



老朽化の状況



施設改良実施箇所



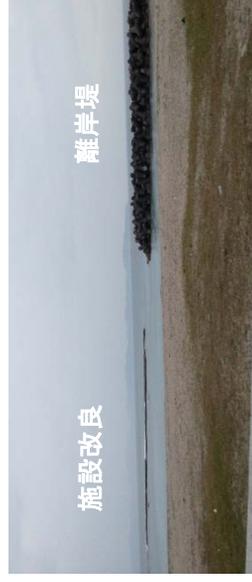
【サイドスキャンソナー画像】



日野川河口から
12基目の離岸堤



日野川河口から
6基目の離岸堤



◆事業実施箇所(平成24～26年度)

<富益工区>

- 近年では漂砂系の上手(東側)から徐々に侵食が進んでおり、侵食区域がさらに下手(西側)へ拡大する傾向がみられた。
- 本工区では、豊かな自然を守るための長期的な整備手法としてサンドリサイクル工法を採用し、また、サンドリサイクルの実施にあわせて漂砂の移動を抑制するための沖合施設(人工リーフ)を施工した。



①沖合施設(人工リーフ)の整備(新たな侵食箇所への対応)



②サンドリサイクル(新たな侵食箇所への対応)



土砂運搬

◆便益の算定方法

① 侵食便益の算定方法

■ 事業着手時から評価対象期間の想定侵食地域の想定被害額をもとに想定被害額を算定する。

想定侵食速度の設定

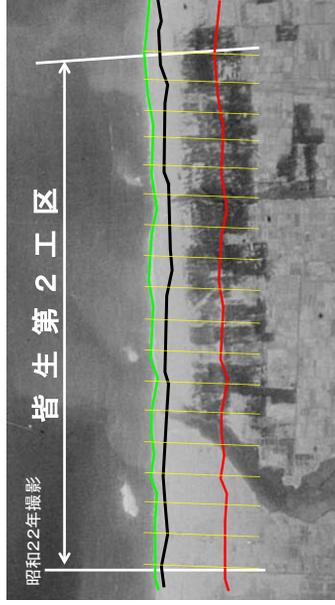
事業着手前の基準横断測線(200m毎)の汀線後退量(S22→S37)をもとに、年平均侵食速度を設定

想定侵食地域の設定

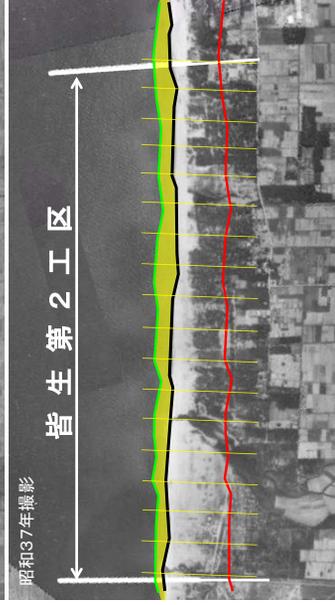
- ①: with時は、現在の汀線が維持される
- ②: Without時は、S22年の汀線から侵食が年平均侵食速度で事業完了50年後まで進む
- ③: ①と②の間を想定侵食地域

想定被害額の算出

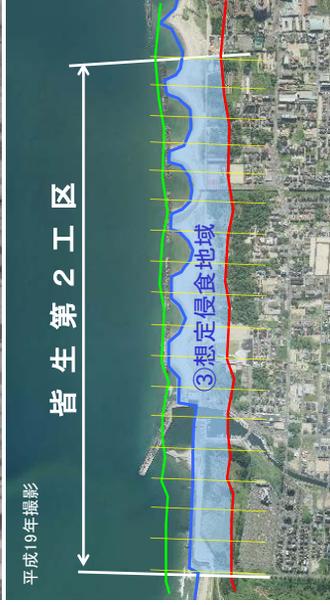
③の範囲について土地価値、一般資産被害(家屋、事業所等)、公共土木施設、公益事業等被害を算定



昭和22年時の汀線



昭和22年時の汀線
昭和37年時の汀線



昭和22年時の汀線
①事業完了時の汀線

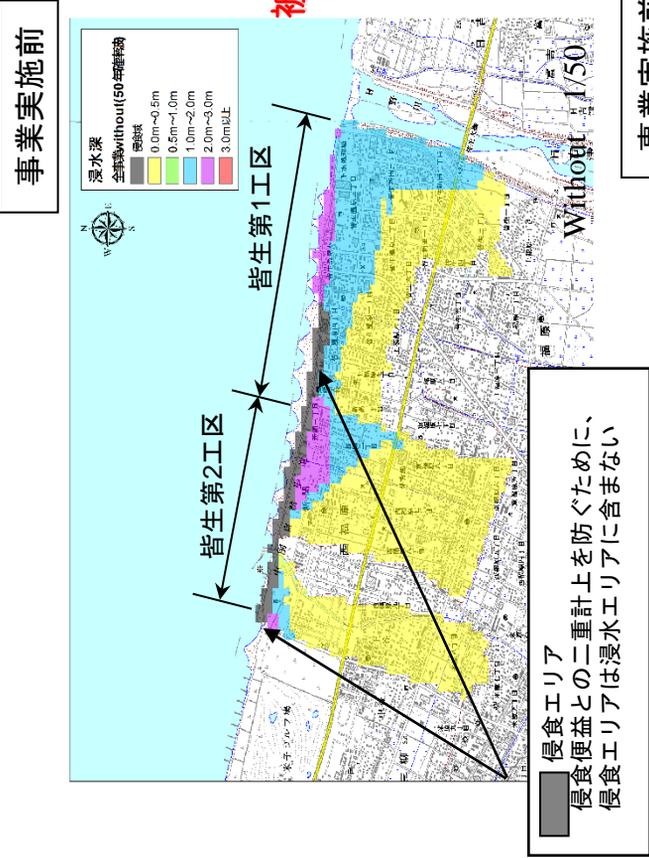
②事業完了50年後の汀線

◆ 便益の算定方法

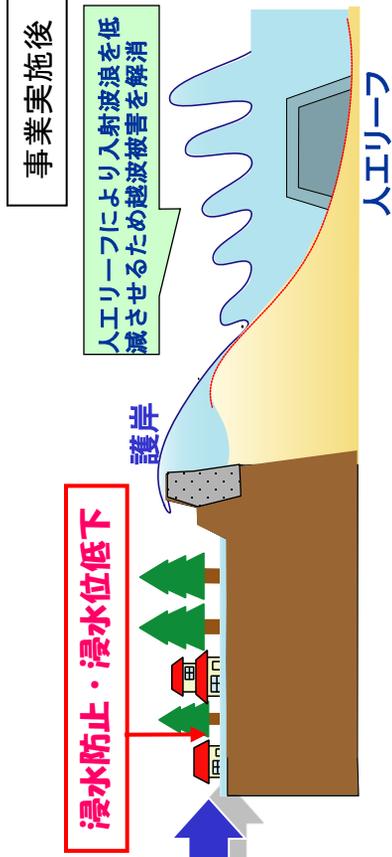
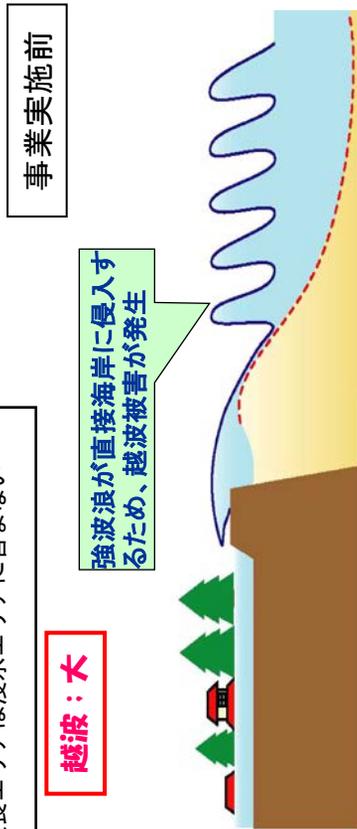
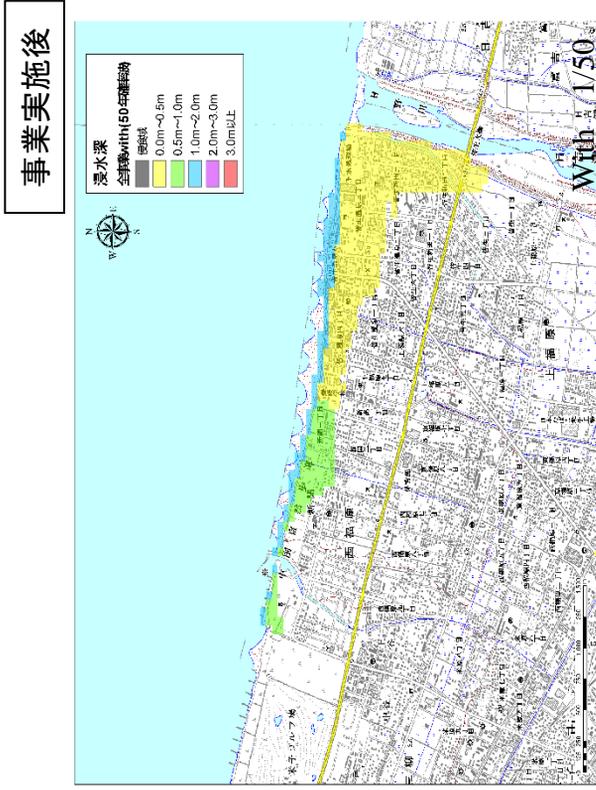
② 浸水便益の算定方法

- 事業実施前後の浸水位をもとに、被害額を算定する。

(例) 被害の軽減状況



被害軽減



◆費用対効果分析実施の判定(前回評価時との比較)

◆前回評価時との比較

	時 点		備 考
	前回再評価時 (平成23年)	今回再評価時 (平成26年)	
事業諸元	L=10,220m	同左	<ul style="list-style-type: none"> ・緩傾斜護岸 ・沖合施設 ・施設改良 ・サンドリサイクル
事業期間	昭和35年～平成37年 (予定)	同左	
総事業費	約272億円	約272億円	
需要量の要因	世帯数 : 55,499戸 事業所数 : 7,387事業所 従業員数 : 70,896人	世帯数 : 57,610戸 事業所数 : 7,681事業所 従業員数 : 76,079人	世帯数 : 104% 事業所数 : 104% 従業員数 : 107%
費用対効果	全事業 (B/C) = 4.7 残事業 (B/C) = 1.3	—	

【費用対効果分析の実施について】

○上記より、事業目的の変更及び社会情勢の変化がなく、費用便益分析に関する要因変化がごくわずかであること、事業規模に比して費用対効果分析費用が大きいことから、費用対効果分析は実施しない。

◆今後の対応方針(原案)

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇米子市の世帯数は増加しているが人口は横ばい状態である。特に背後地の両三柳地区、河崎地区では住宅化が進んでいる。
- ◇皆生海岸の海水浴客は、毎年約5万人が利用している。

2) 事業の投資効果

- ◇費用便益(H23年時点) 全体事業(B/C)=4.7、残事業(B/C)=1.3

3) 事業の進捗状況

- ◇平成25年度までに富益工区の沖合施設(5/5基)、皆生工区の施設改良(2/5基)が完了。平成26年度からは両三柳工区の沖合施設(全3基)の内、1基目に着手。

②事業の進捗見込み

- ◇これまでの整備により砂浜が復元され、侵食被害の防止、浸水被害の軽減、観光地域の活性化等の効果が得られている。今後、地域からの侵食対策の要望が強いことから、関係機関並びに地元と合意形成を図りながら、引き続き事業を実施していく。

③コスト縮減や代替案立案等の可能性

- ◇富益工区のサンドリサイクル実施にあたり、他機関、他事業との連携を図り土砂採取コストの軽減に努める。

2. 県への意見照会結果

- ◇対応方針(原案)については、異存ありません。

【今後の対応方針(原案)】

- ・上記①、②の各視点により、災害発生時の防護機能や景観等の観点から皆生海岸保全施設整備事業は、**継続が妥当**。
- ・今後の事業の実施にあたっては、地域と連携を深め、施設整備に要する費用について更なるコスト縮減に努力しつつ、効果的で効果的な事業を継続する。

注:費用対効果分析に関わる項目は、平成23年度評価時点

◆参考：貨幣換算が困難な効果等による評価

※平成23年度評価時点

- 「水害の被害指標分析の手引き」に準じて海岸整備による「人的被害」と「ライフラインの停止による波及被害」の軽減効果を算定。
- 対象外力は、計画規模となる1/50年確率の高潮に対して評価を実施。
- 計画規模となる1/50年確率の高潮が発生した場合、皆生海岸で最大孤立者が1,139人（避難率40%）、電力の停止による影響人口が3,876人と想定されるが、事業実施により軽減されます。
※全体事業の整備前後で比較した。

最大孤立者数

「最大孤立者数」の考え方

浸水による最大孤立者数を避難率別に推計する。

- ・計算メッシュ毎に、年齢別（65歳以上、未満）に分類した人口の総和から最大孤立者数を算出する。
- （避難が困難となる浸水深 65歳以上：30cm、65歳未満：50cm）
- ・既往水害における避難率は大きな幅があるため、避難率は0%、40%、80%の3つのケースを設定する。

整備前

浸水面積：624 ha

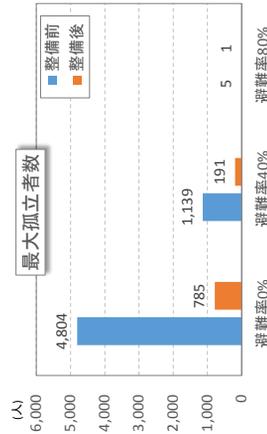
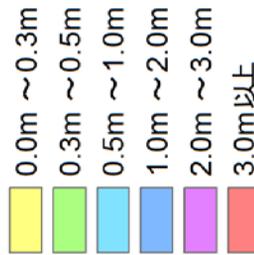


整備後

浸水面積：255 ha



浸水深



電力の停止による影響人口

「電力が停止する浸水深」の考え方

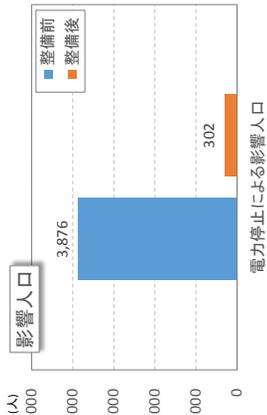
浸水により停電が発生する住宅等の居住者数を推計する。

- ・浸水深70cmでコンセント（床高50cm＋コンセント設置高20cm）に達し、屋内配線が停電する。
- ・浸水深100cm以上で、地上に設置された受変電設備（6,600V等の高圧で受電した電氣を使用に適した電圧まで降下させる設備）及び地中線と接続された路上開閉器が浸水するため、集合住宅等の棟全体が停電する場合があります。
- ・浸水深340cm以上で、受変電設備等の浸水により、棟全体が停電とならない集合住宅においては、浸水深に応じて階数毎に停電が発生する。

整備前



整備後



電力停止による影響人口

◆参考：費用対効果分析実施の判定(判定根拠の詳細)

費用対効果分析の要因変化等の確認

項目	判定
	判定根拠
チャック欄	
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合	
事業目的	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的に変更がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的に変更はない。
外的要因	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠[地元情勢等の変化がない] 	人口：148,271人(今回H22)／149,584人(前回H17)=99% 世帯数：57,610戸(今回H22)／55,499戸(前回H17)=104% 事業所：7,681事業所(今回H21)／7,387事業所(前回H18)=104% 従業員数：76,079人(今回H21)／70,896人(前回H18)=107% 地元情勢等の変化がない。
内的要因<費用便益分析関係>	
※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2～4)について、各項目が感度分析幅の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。	
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠[B/Cの算定方法に変更がない]	前回評価では海岸事業の費用便益分析指針【改訂版】(平成16年7月)を使用。 今回評価時点でマニュアルの変更はない。
2. 需要量等の変更がない 判断根拠[需要量等の減少が10%※以内]	年平均被害軽減期待額(公共土木施設等被害額を除く)今回/前回=106% 前回評価時：10,849百万円 今回評価時(推定)：11,474百万円
3. 事業費の変化 判断根拠[事業費の増加が10%※以内]	全体事業の事業費：今回/前回=100% 前回評価時：27,237百万円 今回評価時：27,237百万円
4. 事業展開の変化 判断根拠[事業期間の延長が10%※以内]	前回評価時：昭和35年～平成37年、今回評価時：昭和35年～平成37年 事業期間に変更はない。
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でない」と判断できる場合	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 	事業費3ヶ年平均(H23～H25)：612.8百万円 事業評価に要する費用：15百万円 事業費に対する評価費用割合：2.4% 前回評価時の感度分析下位ケース 全体事業：4.3 残事業：1.2
前回評価で費用対効果分析を実施している	実施している。
以上より、費用対効果分析を実施しないものとする。	

皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業
〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式-3		被害額 (事業実施前)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/1		
氾濫ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皆生2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式-3		被害額 (事業実施前)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/10		
氾濫ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	1,959	3,059	1,034	159	4	2	6,217	3	4	7	11,191	187	17,602	
皆生2	3,436	4,948	1,971	628	3	1	10,987	17	35	52	19,776	330	31,145	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	1,443	1,481	664	377	8	3	3,976	11	187	198	7,156	119	11,449	
合計	7,041	9,569	3,708	1,179	15	6	21,518	31	226	257	38,732	646	61,153	

様式-3		被害額 (事業実施前)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/20		
氾濫ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	1,959	3,059	1,034	159	4	2	6,217	3	4	7	11,191	187	17,602	
皆生2	3,436	4,948	1,971	628	3	1	10,987	17	35	52	19,776	330	31,145	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	1,443	1,481	664	377	8	3	3,976	11	187	198	7,156	119	11,449	
合計	7,041	9,569	3,708	1,179	15	6	21,518	31	226	257	38,732	646	61,153	

様式-3		被害額 (事業実施前)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/30		
氾濫ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	1,959	3,059	1,034	159	4	2	6,217	3	4	7	11,191	187	17,602	
皆生2	3,436	4,948	1,971	628	3	1	10,987	17	35	52	19,776	330	31,145	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	680	727	108	46	1	0	1,562	0	0	0	2,811	46	4,419	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	1,443	1,481	664	377	8	3	3,976	11	187	198	7,156	119	11,449	
合計	7,518	10,215	3,777	1,210	16	6	22,742	31	226	257	40,934	682	64,615	

様式-3		被害額 (事業実施前)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/40		
氾濫ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	3,517	6,937	2,115	349	6	3	12,927	10	5	15	23,271	389	36,602	
皆生2	3,436	4,948	1,971	628	3	1	10,987	17	35	52	19,776	330	31,145	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	680	727	108	46	1	0	1,562	0	0	0	2,811	46	4,419	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	1,443	1,481	664	377	8	3	3,976	11	187	198	7,156	119	11,449	
合計	9,076	14,093	4,858	1,400	18	7	29,452	38	227	265	53,014	884	83,615	

様式-3		被害額 (事業実施前)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/50		
氾濫ブロック	一般資産被害額							農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稲	畑作物	小計				
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	3,517	6,937	2,115	349	6	3	12,927	10	5	15	23,271	389	36,602	
皆生2	3,436	4,948	1,971	628	3	1	10,987	17	35	52	19,776	330	31,145	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	680	727	108	46	1	0	1,562	0	0	0	2,811	46	4,419	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	1,443	1,481	664	377	8	3	3,976	11	187	198	7,156	119	11,449	
合計	9,076	14,093	4,858	1,400	18	7	29,452	38	227	265	53,014	884	83,615	

様式-3		被害額 (現況時)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/1		
氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皆生2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式-3		被害額 (現況時)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/10		
氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	205	287	108	14	0	0	615	0	0	0	1,107	18	1,740	
皆生2	113	84	56	13	0	0	266	0	0	0	479	8	753	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	0	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	732	573	342	116	1	0	1,765	0.9	0.0	1	3,176	53	4,995	

様式-3		被害額 (現況時)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/20		
氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	789	995	501	68	1	0	2,354	3	4	7	4,238	71	6,669	
皆生2	113	84	56	13	0	0	266	0	0	0	479	8	753	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	0	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	1,316	1,281	735	171	1	0	3,504	3.5	4.0	8	6,307	105	9,923	

様式-3		被害額 (現況時)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/30		
氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	789	995	501	68	1	0	2,354	3	4	7	4,238	71	6,669	
皆生2	113	84	56	13	0	0	266	0	0	0	479	8	753	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	0	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	1,316	1,281	735	171	1	0	3,504	3.5	4.0	8	6,307	105	9,923	

様式-3		被害額 (現況時)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/40		
氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	789	995	501	68	1	0	2,354	3	4	7	4,238	71	6,669	
皆生2	362	523	147	39	1	0	1,072	0	0	0	1,930	32	3,034	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	0	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	1,565	1,720	826	197	2	0	4,310	3.5	4.0	8	7,758	129	12,204	

様式-3		被害額 (現況時)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/50		
氾濫ブロック	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木施設等被害額	公共事業等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
皆生1	789	995	501	68	1	0	2,354	3	4	7	4,238	71	6,669	
皆生2	362	523	147	39	1	0	1,072	0	0	0	1,930	32	3,034	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	203	81	39	15	0	0	338	0	0	0	609	10	957	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	0	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	1,565	1,720	826	197	2	0	4,310	3.5	4.0	8	7,758	129	12,204	

様式-3		被害額 (事業実施後)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/1		
氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	公共事業 等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
皆生1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
皆生2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

様式-3		被害額 (事業実施後)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/10		
氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	公共事業 等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	206	287	108	14	0	0	615	0	0	0	1,107	19	1,741	
皆生2	113	84	56	13	0	0	266	0	0	0	479	8	753	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	1	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	530	492	302	101	1	0	1,426	1.0	0.0	1	2,568	43	4,038	

様式-3		被害額 (事業実施後)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/20		
氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	公共事業 等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	206	287	108	14	0	0	615	0	0	0	1,107	19	1,741	
皆生2	113	84	56	13	0	0	266	0	0	0	479	8	753	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	1	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	530	492	302	101	1	0	1,426	1.0	0.0	1	2,568	43	4,038	

様式-3		被害額 (事業実施後)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/30		
氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	公共事業 等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	206	287	108	14	0	0	615	0	0	0	1,107	19	1,741	
皆生2	113	84	56	13	0	0	266	0	0	0	479	8	753	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	1	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	530	492	302	101	1	0	1,426	1.0	0.0	1	2,568	43	4,038	

様式-3		被害額 (事業実施後)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/40		
氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	公共事業 等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	789	995	501	68	1	0	2,354	3	4	7	4,237	71	6,669	
皆生2	362	523	147	39	1	0	1,072	0	0	0	1,929	32	3,033	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	1	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	1,362	1,639	786	181	3	0	3,971	4.0	4.0	8	7,148	119	11,246	

様式-3		被害額 (事業実施後)						海岸名: 皆生海岸				流量規模: 1/50		
氾濫 ブロッ ク	一般資産被害額						農作物被害額			公共土木 施設等被 害額	公共事業 等被害額	合計	備考	
	家屋	家庭用品	事業所資産		農漁家資産		小計	水稻	畑作物					小計
			償却	在庫	償却	在庫								
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円		
皆生1	789	995	501	68	1	0	2,354	3	4	7	4,237	71	6,669	
皆生2	362	523	147	39	1	0	1,072	0	0	0	1,929	32	3,033	
両三柳1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
両三柳2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
夜見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富益	211	121	138	74	1	0	545	1	0	1	982	16	1,544	
合計	1,362	1,639	786	181	3	0	3,971	4.0	4.0	8	7,148	119	11,246	

様式一4 年平均被害軽減期待額（全事業） 海岸名：皆生海岸 単位：百万円

流量規模	超過確率	被害額			区間平均被害額 ④	区間確率 ⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合 ①	事業を実施した場合 ②	軽減額 ③=①-②					
1/1	1.00000	0	0	0	—	—	0		
1/10	0.10000	61,153	4,038	57,115	28,558	25,702	25,702		
1/20	0.05000	61,153	4,038	57,115	57,115	2,856	28,558		
1/30	0.03333	64,615	4,038	60,577	58,846	980	29,538		
1/40	0.02500	83,615	11,246	72,369	66,473	554	30,092		
1/50	0.02000	83,615	11,246	72,369	72,369	362	30,454		

様式一 4 年平均被害軽減期待額（残事業） 海岸名：皆生海岸 単位：百万円

流量規模	超過確率	被害額			区間平均被害額 ④	区間確率 ⑤	年平均被害額 ④×⑤	年平均被害額の累計 =年平均被害軽減期待額	備考
		事業を実施しない場合 ①	事業を実施した場合 ②	軽減額 ③=①-②					
1/1	1.00000	0	0	0	-	-	0		
1/10	0.10000	4,995	4,037	957	479	0.90000	431		
1/20	0.05000	9,923	4,037	5,886	3,422	0.05000	171		
1/30	0.03333	9,923	4,037	5,886	5,886	0.01667	98		
1/40	0.02500	12,204	11,247	957	3,422	0.00833	29		
1/50	0.02000	12,204	11,247	957	957	0.00500	4		

様式-5 費用対効果(全事業)

(百万円)

年次	t	便益						費用						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C
		便益①		便益②		①+②		建設費①		維持管理費②		①+②			
		便益	現在価値	便益	現在価値	便益	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値		
-51	S35							25	994			25	994		
-50	S36							50	1,708			50	1,708		
-49	S37							75	2,363			75	2,363		
-48	S38							90	2,636			90	2,636		
-47	S39							93	2,507			93	2,507		
-46	S40							106	2,666			106	2,666		
-45	S41							130	2,913			130	2,913		
-44	S42							172	3,435			172	3,435		
-43	S43							170	3,184			170	3,184		
-42	S44							170	2,863			170	2,863		
-41	S45							170	2,590			170	2,590		
-40	S46							180	2,580			180	2,580		
-39	S47							219	2,830			219	2,830		
-38	S48							179	1,745			179	1,745		
-37	S49							245	1,899			245	1,899		
-36	S50							256	1,884			256	1,884		
-35	S51							289	1,928			289	1,928		
-34	S52							388	2,311			388	2,311		
-33	S53							489	2,532			489	2,532		
-32	S54							595	2,707			595	2,707		
-31	S55							417	1,654			417	1,654		
-30	S56							533	2,023			533	2,023		
-29	S57							326	1,187			326	1,187		
-28	S58							119	417			119	417		
-27	S59							225	755			225	755		
-26	S60							111	363			111	363		
-25	S61							375	1,212			375	1,212		
-24	S62							0	0			0	0		
-23	S63							0	0			0	0		
-22	H01							0	0			0	0		
-21	H02							0	0			0	0		
-20	H03							420	956			420	956		
-19	H04							4	8			4	8		
-18	H05							1	3			1	3		
-17	H06							18	36			18	36		
-16	H07							473	888			473	888		
-15	H08							569	1,029			569	1,029		
-14	H09							523	902			523	902		
-13	H10							832	1,405			832	1,405		
-12	H11							745	1,224			745	1,224		
-11	H12							857	1,374			857	1,374		
-10	H13							610	958			610	958		
-9	H14							1,146	1,751			1,146	1,751		
-8	H15							445	649			445	649		
-7	H16							684	953			684	953		
-6	H17							913	1,211			913	1,211		
-5	H18							732	922			732	922		
-4	H19							773	918			773	918		
-3	H20							656	726			656	726		
-2	H21							785	851			785	851		
-1	H22							595	619			595	619		
0	H23							577	577			577	577		
1	H24							620	596			620	596		
2	H25							620	573			620	573		
3	H26							620	551			620	551		
4	H27							620	530			620	530		
5	H28							620	510			620	510		
6	H29							620	490			620	490		
7	H30							620	471			620	471		
8	H31							620	453			620	453		
9	H32							620	436			620	436		
10	H33							620	419			620	419		
11	H34							620	403			620	403		
12	H35							620	387			620	387		
13	H36							620	372			620	372		
14	H37							620	358			620	358		
15	H38	504	280	30,454	16,910	30,958	17,190			57	32	57	32		
16	H39	504	269	30,454	16,260	30,958	16,529			57	31	57	31		
17	H40	504	259	30,454	15,634	30,958	15,893			57	29	57	29		
18	H41	504	249	30,454	15,033	30,958	15,282			57	28	57	28		
19	H42	504	239	30,454	14,455	30,958	14,694			57	27	57	27		
20	H43	504	230	30,454	13,899	30,958	14,129			57	26	57	26		
21	H44	504	221	30,454	13,364	30,958	13,586			57	25	57	25		
22	H45	504	213	30,454	12,850	30,958	13,063			57	24	57	24		
23	H46	504	205	30,454	12,356	30,958	12,561			57	23	57	23		
24	H47	504	197	30,454	11,881	30,958	12,077			57	22	57	22		
25	H48	504	189	30,454	11,424	30,958	11,613			57	21	57	21		
26	H49	504	182	30,454	10,984	30,958	11,166			57	21	57	21		
27	H50	504	175	30,454	10,562	30,958	10,737			57	20	57	20		
28	H51	504	168	30,454	10,156	30,958	10,324			57	19	57	19		
29	H52	504	162	30,454	9,765	30,958	9,927			57	18	57	18		
30	H53	504	155	30,454	9,390	30,958	9,545			57	18	57	18		
31	H54	504	149	30,454	9,028	30,958	9,178			57	17	57	17		
32	H55	504	144	30,454	8,681	30,958	8,825			57	16	57	16		
33	H56	504	138	30,454	8,347	30,958	8,485			57	16	57	16		
34	H57	504	133	30,454	8,026	30,958	8,159			57	15	57	15		
35	H58	504	128	30,454	7,718	30,958	7,845			57	15	57	15		
36	H59	504	123	30,454	7,421	30,958	7,544			57	14	57	14		
37	H60	504	118	30,454	7,135	30,958	7,253			57	13	57	13		
38	H61	504	114	30,454	6,861	30,958	6,974			57	13	57	13		
39	H62	504	109	30,454	6,597	30,958	6,706			57	12	57	12		
40	H63	504	105	30,454	6,343	30,958	6,448			57	12	57	12		
41	H64	504	101	30,454	6,099	30,958	6,200			57	11	57	11		
42	H65	504	97	30,454	5,865	30,958	5,962			57	11	57	11		
43	H66	504	93	30,454	5,639	30,958	5,732			57	11	57	11		
44	H67	504	90	30,454	5,422	30,958	5,512			57	10	57	10		
45	H68	504	86	30,454	5,214	30,958	5,300			57	10	57	10		
46	H69	504	83	30,454	5,013	30,958	5,096			57	9	57	9		
47	H70	504	80	30,454	4,820	30,958	4,900			57	9	57	9		
48	H71	504	77	30,454	4,635	30,958	4,712			57	9	57	9		
49	H72	504	74	30,454	4,457	30,958	4,530			57	8	57	8		
50	H73	504	71	30,454	4,285	30,958	4,356			57	8	57	8		
51	H74	504	68	30,454	4,120	30,958	4,189			57	8	57	8		
52	H75	504	66	30,454	3,962	30,958	4,028			57	7	57	7		
53	H76	504	63	30,454	3,810	30,958	3,873			57	7	57	7		
54	H77	504	61	30,454	3,663	30,958	3,724			57	7	57	7		
55	H78	504	58	30,454	3,522	30,958	3,580			57	7	57	7		
56	H79	504	56	30,454	3,387	30,958	3,443			57	6	57	6		
57	H80	504	54	30,454	3,256	30,958	3,310			57	6	57	6		
58	H81	504	52	30,454	3,131	30,958	3,183			57	6	57	6		
59	H82	504	50	30,454	3,011	30,958	3,061			57	6	57	6		
60	H83	504	48	30,454	2,895	30,958	2,943			57	5	57	5		
61	H84	504	46	30,454	2,784	30,958	2,830			57	5	57	5		
62	H85	504	44	30,454	2,677	30,958	2,721			57	5	57	5		
63	H86	504	43	30,454	2,574	30,958	2,616			57	5	57	5		
64	H87	504	41	30,454											

様式-5 費用対効果(残事業)

(百万円)

年次	t	便益						費用						費用便益比 B/C	純現在価値 B-C	
		便益①		便益②		①+②		建設費①		維持管理費②		①+②				
		便益	現在価値	便益	現在価値	便益	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値			
残事業 (14年)	1	H24						620	596			620	596			
	2	H25						620	573			620	573			
	3	H26						620	551			620	551			
	4	H27						620	530			620	530			
	5	H28						620	510			620	510			
	6	H29						620	490			620	490			
	7	H30						620	471			620	471			
	8	H31						620	453			620	453			
	9	H32						620	436			620	436			
	10	H33						620	419			620	419			
	11	H34						620	403			620	403			
	12	H35						620	387			620	387			
	13	H36						620	372			620	372			
	14	H37						620	358			620	358			
施設完成後の 評価期間 50年	15	H38	15	8	733	407	748	415		57	32	57	32			
	16	H39	15	8	733	392	748	399		57	31	57	31			
	17	H40	15	7	733	376	748	384		57	29	57	29			
	18	H41	15	7	733	362	748	369		57	28	57	28			
	19	H42	15	7	733	348	748	355		57	27	57	27			
	20	H43	15	7	733	335	748	341		57	26	57	26			
	21	H44	15	6	733	322	748	328		57	25	57	25			
	22	H45	15	6	733	309	748	316		57	24	57	24			
	23	H46	15	6	733	298	748	303		57	23	57	23			
	24	H47	15	6	733	286	748	292		57	22	57	22			
	25	H48	15	5	733	275	748	281		57	21	57	21			
	26	H49	15	5	733	265	748	270		57	21	57	21			
	27	H50	15	5	733	254	748	259		57	20	57	20			
	28	H51	15	5	733	245	748	249		57	19	57	19			
	29	H52	15	5	733	235	748	240		57	18	57	18			
	30	H53	15	4	733	226	748	231		57	18	57	18			
	31	H54	15	4	733	217	748	222		57	17	57	17			
	32	H55	15	4	733	209	748	213		57	16	57	16			
	33	H56	15	4	733	201	748	205		57	16	57	16			
	34	H57	15	4	733	193	748	197		57	15	57	15			
	35	H58	15	4	733	186	748	190		57	15	57	15			
	36	H59	15	4	733	179	748	182		57	14	57	14			
	37	H60	15	3	733	172	748	175		57	13	57	13			
	38	H61	15	3	733	165	748	168		57	13	57	13			
	39	H62	15	3	733	159	748	162		57	12	57	12			
	40	H63	15	3	733	153	748	156		57	12	57	12			
	41	H64	15	3	733	147	748	150		57	11	57	11			
	42	H65	15	3	733	141	748	144		57	11	57	11			
	43	H66	15	3	733	136	748	138		57	11	57	11			
	44	H67	15	3	733	131	748	133		57	10	57	10			
	45	H68	15	2	733	126	748	128		57	10	57	10			
	46	H69	15	2	733	121	748	123		57	9	57	9			
	47	H70	15	2	733	116	748	118		57	9	57	9			
	48	H71	15	2	733	112	748	114		57	9	57	9			
	49	H72	15	2	733	107	748	109		57	8	57	8			
	50	H73	15	2	733	103	748	105		57	8	57	8			
51	H74	15	2	733	99	748	101		57	8	57	8				
52	H75	15	2	733	95	748	97		57	7	57	7				
53	H76	15	2	733	92	748	94		57	7	57	7				
54	H77	15	2	733	88	748	90		57	7	57	7				
55	H78	15	2	733	85	748	86		57	7	57	7				
56	H79	15	2	733	82	748	83		57	6	57	6				
57	H80	15	2	733	78	748	80		57	6	57	6				
58	H81	15	1	733	75	748	77		57	6	57	6				
59	H82	15	1	733	72	748	74		57	6	57	6				
60	H83	15	1	733	70	748	71		57	5	57	5				
61	H84	15	1	733	67	748	68		57	5	57	5				
62	H85	15	1	733	64	748	66		57	5	57	5				
63	H86	15	1	733	62	748	63		57	5	57	5				
64	H87	15	1	733	60	748	61		57	5	57	5				
合計			727	180	36,666	9,097	37,393	9,278	8,680	6,549	2,865	711	11,545	7,260	1.28	2,018

皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業

〔鳥取県への意見照会と回答〕



国中整企画第47号
国中整港計第25号
平成26年11月20日

鳥取県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の
作成に係る意見照会について (ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、
ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通
省所管公共事業の再評価実施要領 (以下「実施要領」という。) に
基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その
効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委
員会 (以下「委員会」という。) において、再評価に係る対応方針
(原案) について審議しております。

このたび、平成26年12月16日 (火) に委員会を開催するこ
ととなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原
案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼い
たします。

(別紙)

【河川事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
日野川総合水系環境整備事業	継続	
千代川総合水系環境整備事業	継続	

【海岸事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限：平成26年12月3日(水)までにお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 加田

施策分析評価係長 森浦

TEL:082-221-9231(代表)

FAX:082-227-2651

第201400132717号
平成26年12月1日

国土交通省中国地方整備局長 様

鳥取県知事



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成26年11月20日付国中整企画第47号及び国中整港計第25号で照会のあった日野川総合水系環境整備事業、千代川総合水系環境整備事業及び皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業の事業再評価に係る対応方針（原案）については、異存ありません。

日野川及び千代川では、現在まで取り組んでいただいた総合水系環境整備事業により良好な河川空間が創出され、地域住民に広く利用されているところですが、今後も河川環境の一層の向上が求められています。

皆生海岸は、白砂青松の景勝地であり、海水浴や散策などに利用され住民の憩いの場となっているとともに、皆生トライアスロン等のイベントも開催され、隣接する皆生温泉は鳥取県有数の観光地となっています。これまでに、台風や冬季風浪により浜崖や護岸の崩落などの被害が発生し、現在までに実施していただいた侵食対策事業により砂浜が復元されているところですが、一部の地区では依然侵食が進んでいます。

については、引き続き早期完成に向け一層の御尽力をお願いします。併せて、事業の執行に際しては、できる限り経費の縮減を図られるようお願いいたします。

（担当 県土整備部技術企画課企画・県土強靱化担当 清水 電話0857-26-7410）

